



小林の「よかところ」をハッシンしよう！
投稿写真から数点を広報紙で紹介♪

Instagram & 広報こばやし
#ハッシンコバヤシ



▲詳細はコチラ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、インスタグラムに投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。

@97.xviさん



#吉野北人

@fm_pg16さん



#ハッシンコバヤシ

@ipa_logさん



#小林市総合運動公園 #ツツジ

人のうごき（小林市の人口）			
人口	40,411人	（-61、-871）	
男	18,813人	（-41、-432）	
女	21,598人	（-20、-439）	
	18,942世帯	（-13、-169）	

令和7年6月1日現在現住人口（前月比、前年同月比）

現住人口：国勢調査人口（実際に居住している人口）をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況			
種別	5月	累計	昨年
建物	0	9	+3
林野	0	0	±0
車両	0	1	+1
その他	0	7	-4
救急	185	978	+85

交通事故発生状況			
種別	5月	累計	昨年
人身	8	44	+4
物損	73	357	-4
死者	0	0	±0
負傷者	11	53	+6
全国死者	982	（昨年同月比 -2）	

文化の足跡

いまこそ田の神さあに祈りを～令和の米騒動～

田の神さあからの手紙【原文】



最近の世間の関心事のひとつである「お米問題」。小林市の田の神像には「おっといたのかん」という風習があります。「おっとい」とは盗むの意味で、不作で困った地区の人が豊作だった地区の田の神像を夜中に盗み出し、自分の地区に祀るといふもの。

おかげで豊作となったあかつきには、採れた作物や酒などを携えて盗み出した田の神を元の地区にお返しするといふものです。

二原の田の神は昭和52年に「おっとい」に遭い、まもなく置手紙と焼酎を1本持つて元の場所に無事帰ってきました。手紙を読み解くと、この頃から田の神さ

【現代語訳】

宮崎県農民連盟の緊急な要請により地区の皆さんにことわりもなく諸県地方の巡視かたがた漫遊に出かけておりました誠に申し訳ない。実は七月に予定されている参議院議員の選挙の県、それと米・畜産物の価格安定の件、中でも米の値段をもっと引き上げてもらうように要請に行ってきた。だいたい、わしの考えていたようなことで話がまとまったので戻ってきました。おさがせしてスマン。

米作りにはげんでもらいたい。もうどこにも出張しないので、今までどおりつきあっていただきたい。

お礼に焼酎一升貰ってきました。どうかよろしく。



二原の田の神

あがお米について尽力されているのが見て取れます。「令和の米騒動」と騒がれる現在だからこそ、田の神さあにお願いしてみるのも良いかもしれませんね。